NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 11 月 26 日
東急会連合会事務局

東急グループ各社が参画し、地元の皆さまと地域に根差した活動を継続中！

『東急会』マンスリー活動 TOPICS　11 月号

■**今月も 2 地区の活動をレポート、**2026 年 10 月は 15 件のスポーツ振興、環境保全活動などを実施！

【名古屋東急会】　「名古屋市内クリーン作戦」
地域貢献を目的に、名古屋市内中心部でゴミ拾いなどの清掃活動を実施

【四国東急会】　「2026 雑巾がけレース Z-1 グランプリ in せいよ ～Supported by TOKYU～ 」
第 20 回目となる雑巾がけの速さを競うレースに全国から多くの選手が参加

■**ピックアップ東急会**　国内 22 地区・海外 4 地区の東急会を毎月 1 地区ずつご紹介

【横浜東急会】　横浜エリアのグループ企業 19 社がスポーツ振興活動などを実施

■**2026 年 12 月の活動予定紹介**　来月の各地区活動予定を紹介します

東急グループは「地域に愛される東急ブランド」を目指して、東急線沿線地域だけでなく日本全国から海外まで多くの地域でグループ各社がさまざまな事業を展開しています。地域に根差した企業グループとして、地元の皆さまと連携して活動を続ける東急会は、「環境保全活動」「文化芸術・スポーツ振興活動」「福祉・教育活動」などの地域活動を続けています。2026年10月の東急会活動は、15件の活動を実施しました。今月は「名古屋東急会」「四国東急会」の活動をレポート、また「横浜東急会」についてご紹介します。

東急会活動　10 月レポート

「名古屋東急会」では、地域貢献を目的として「名古屋市内クリーン作戦」を実施。名古屋市内中心部を 4 ルートにわけて、グループ社員とそのご家族によるゴミ拾いなどの清掃活動をおこないました。日頃から生活をしている地域に根差した活動をすることで、地域の皆さまとの交流をはかることが出来ました。「四国東急会」では、毎年恒例の「2026 雑巾がけレース Z-1 グランプリ in せいよ ～Supported by TOKYU～ 」を開催。第 20 回目の記念大会には、小学生をはじめ、全国から部門別に老若男女の選手が参加して、雑巾がけのタイムレースに挑みました。記念大会に相応しく、熱い声援とともに白熱したレースが展開されました。

名古屋東急会「名古屋市内クリーン作戦」





四国東急会「2026 雑巾がけレース Z-1 グランプリ in せいよ ～Supported by TOKYU～」





名古屋東急会

■名古屋東急会　「名古屋市内クリーン作戦」

【開 催 日 時】10 月 17 日（土）
【場　　所】名古屋東急ホテル
【参　加　者】85 名

活動レポート

第 22 回目となる「名古屋市内クリーン作戦」を実施しました。当日は天候もよく、各班約 20 名ずつの 4 班に分かれ、名古屋東急ホテルを起点に名古屋市内中心部 4 ルートの清掃活動をおこないました。日頃から生活しているエリアの歩道に捨てられているゴミ拾いを通じて、地域の皆さまから感謝の言葉をいただくなどの交流をはかることも出来、充実した活動となりました。

担当者コメント　東急建設株式会社 名古屋支店　天池 知生

第 22 回目の「名古屋市内クリーン作戦」は、従業員とご家族あわせて 85 名が参加し、にぎやかに実施することができました。自分たちの街を自分たちの手で整えるという思いを共有しながら、参加者同士のつながりも深まる一日となりました。清掃後の懇親会も好評で、グループ内での交流の輪がさらに広がりました。日頃お世話になっている地域の皆さまへの感謝を形にできるよう、今後も名古屋の街に貢献する活動を続け、東急グループの知名度向上と各社従業員・ご家族にグループのつながりを感じてもらえる機会づくりに取り組んでまいります。

四国東急会

■四国東急会　「2026 雑巾がけレース Z-1 グランプリ in せいよ ～Supported by TOKYU～」

【開 催 日 時】10 月 11 日（日）
【場　　所】愛媛県西予市宇和町「宇和米博物館」
【参　加　者】約 250 名

活動レポート

第 20 回の節目となる「2026 雑巾がけレース Z-1 グランプリ in せいよ ～Supported by TOKYU～」を開催しました。今年も全国から応募があり、過去最多となる人数に参加いただきました。このイベントは競技会場（旧学校校舎廊下）が 109m（トーキュー）である縁で、初回開催から参画しています。参加選手は、小学生・マスターズ・男子・女子・アスリート、ダブルス（親子・混合）の各部門で 100m の雑巾がけタイムレースに挑戦。新記録誕生とはなりませんでしたが、記念大会に相応しく、熱い声援とともに白熱したレースが展開されました。

担当者コメント　株式会社東急コミュニティー　中四国支店 四国営業所　町川 知幸

愛媛・高知東急会から受け継いだ「2026 雑巾がけレース Z-1 グランプリ in せいよ～Supported by TOKYU～」を、四国東急会として初めて開催いたしました。
記念すべき第 20 回を迎えた今大会は、愛媛県内外から 6 歳から 78 歳の男女 201 人が出場。過去最多となる皆さまにご参加いただき、現存木造校舎日本一の 109m の廊下で白熱した戦いが繰り広げられました。四国東急会の新たな第一歩を、秋晴れの空のもとで踏み出せたことを、心より嬉しく思います。

今月のピックアップ東急会！　国内 22 地区・海外 4 地区の東急会、毎月 1 地区ずつご紹介します！

横浜東急会

【横浜東急会】会員数：19 社

横浜東急会は横浜エリアに事業所をおく東急グループ 18 社 1 法人で構成されています。

主催するイベントは参加するお子さまだけでなく、保護者の方もご一緒に楽しい休日を過ごしていただき、東急ブランドへの親しみを持っていただくことを目的に開催。毎年、サッカークリニック、フットサル大会、ベースボールクリニックを実施しています。





担当者コメント　東急建設株式会社　各務 理紗

横浜東急会では、さまざまなイベントを通じて、横浜の皆さまとのつながりを深める活動に取り組んでいます。サッカーやフットサル、野球といった子どもたち向けのスポーツイベントから、横浜マラソンの給水ボランティアまで、会員各社が協力しながら、横浜に根ざした取り組みを続けています。イベント当日に目にする子どもたちの笑顔や、元気いっぱいにスポーツを楽しむ姿は、私たちにとって活動を続けていく大きな励みとなっています。

多くの会員が集まり、業種や会社の垣根を越えて協力し、一つのイベントをつくり上げていくことも、横浜東急会ならではの魅力だと感じています。長年続いてきた活動を大切にしながら、新しい取り組みにも挑戦し、地域の皆さまに東急グループをより身近に感じていただけるよう、これからも横浜の街とのつながりを育んでまいります。

東急会活動 2026 年 12 月の主な予定

毎月、各地区の東急会では、地域の皆さまと地域密着の多様な取り組みを実施しています。
ご取材ご希望の方は、東急会連合会事務局までお問い合わせください。

●横浜東急会	「東急ちびっこベースボールクリニック」12 月 5 日（土）
●山陰東急会	「国宝松江城マラソンボランティア」12 月 6 日（日）
●鹿児島東急会	「鹿児島東急会カップテニス大会」12 月 10 日（木）
●熊本東急会	「援農ボランティア」12 月 11 日（金）
●千葉東急会	「とうきゅうクリスマスコンサート in ちば 2026」12 月 13 日（日）
●ベトナム東急会	「ベトナム日本国際ユースカップ U-13 in ビンズン」 12 月 17 日（木）～20 日（日）
●ベトナム東急会	「フットボールフェスティバル」12 月 18 日（金）～19 日（土）
●ベトナム東急会	「ソーシャルアクティビティ」12 月 19 日（土）
●山陰東急会	「ひとり親世帯に贈るクリスマス会」12 月 20 日（日）
●沖縄東急会	「親と子のふれあいデー“クリスマス会”」12 月 20 日（日）

※上記予定は変更の可能性があります。

＜本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先＞
東急会連合会事務局
E-mail：tokyu-kai@tkk.tokyu.co.jp

東急会について

東急グループは人々の暮らしに潤いと豊かさをもたらし、持続可能な社会を実現するため、「教育」「文化」「環境」「健康・福祉」を軸とした社会貢献活動を続けてきました。東急会（国内 22 地区 海外 4 地区／東急グループ 86 社 2 法人が参画※2026 年 8 月時点）では、地域に根差した企業グループとして、地元の皆さまと連携し、「環境保全活動」「文化芸術・スポーツ振興活動」「福祉・教育活動」などの地域活動を続けています。このリリースでは毎月の「活動レポート」「各地区の東急会」「今後の活動予定」を紹介します。東急会活動は地域のメディアの方々とのお取り組みも広がっています。是非お近くの東急会活動にもご注目ください。お問い合わせもお待ちしています。

東急会　国内 22 地区・海外 4 地区（2026 年 8 月時点）

東急会は各地域において、グループ各社の親睦を深めながら、相互に協力し地域に密着した社会貢献活動を通じて、企業の社会的責任を果たすとともに地域社会と東急グループをつなぐ架け橋となっています。

北海道東急会／東北東急会／埼玉・栃木東急会／茨城東急会／千葉東急会
上信越東急会／多摩東急会／横浜東急会／静岡東急会／名古屋東急会
北陸東急会／関西東急会／広島東急会／山陰東急会／四国東急会
福岡東急会／大分東急会／長崎東急会／熊本東急会／宮崎東急会
鹿児島東急会／沖縄東急会
タイ東急会／インドネシア東急会 ／シンガポール東急会／ベトナム東急会



https://tokyugroup.jp/csr/tokyu-association

東急会の生い立ち

1963 年頃、札幌地区・関西地区の東急グループ各社の社員たちが、情報交換や親睦を深めるために、自然発生的にできた集まり。それが東急会の始まりとされています。その後、グループ事業の展開に伴い、それぞれの地域に東急会が発足。1980 年頃、東急会が正式に組織化され、全国組織として、東急会連合会ができあがりました。

「東急グループの横のつながり、結束は強い。1 つの情報でもいろんな角度から利用し合える、相互扶助のできるグループである」「東急会はバランスシートにのらない東急グループ独自の資産である」これは 1980 年頃、当時の東急グループ会長である五島昇の言葉として記録されています。

発足から半世紀以上、社会状況の変化に伴い組織の再編を行いながら、東急会は途切れることなく活動を続けています。



五島昇会長

東急グループとは

東急グループは、1922 年の「目黒蒲田電鉄株式会社」設立に始まり、2026 年 9 月 30 日現在、東急株式会社（旧：東京急行電鉄株式会社）を中核企業とした 218 社 7 法人で構成する企業グループです。交通事業を基盤とした「まちづくり」を事業の根幹に置き、不動産、生活サービス、ホテル・リゾートなど、長年にわたって、皆さまの日々の生活に密着したさまざまな分野で事業を進めています。

「美しい時代へ」をスローガンに、人々の多様な価値観に対応した「美しい生活環境の創造」をグループ理念として掲げ、各社の「自立」を前提に、互いに連携しあい、相乗効果を生み出す「共創」を推し進め、信頼され愛される東急ブランドの確立を目指しています。

また、学校法人・財団の活動、全国で展開している東急会の活動などを通して、地域社会に根差した社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。



東急グループホームページ　https://tokyugroup.jp/